



「マンゴー」

はじめの出会い、一本の電話から・・・
女性の方

「火葬してくれませんか」「私そちらへ行けません」

「私の代わりに火葬していただけますか？」

「息子がアパートで一人で亡くなって、警察から連絡来たんです」
「私、小笠原諸島に住んでいて」

ちょうど小笠原諸島が今台風で船が出れない事、病気で高齢の為
しかも頼れる身内がない為、母一人で初めての地、青森へ

「青森へ3週間後に参ります」

私は「はい」「わかりました」

死亡診断書受け取り、火葬予約、市役所届け、火葬許可書手続き、
その後、お遺骨をいらつしやるまで、私が預かる事を伝えました

「お願いします、助かります」

小笠原諸島から船で東京、東京から新青森
3週間後、お遺骨になった息子さんへ再開

「なんで涙が出ないんですし？」

その後 気づいたのですが、お母さんは大事な納棺の儀

火葬の儀、お通夜の儀、葬式の儀と体験していない為

まだ息子さんが亡くなった事を認識できていないんだと
分かりました

その後お礼のお手紙をいただき

夏になると小笠原諸島でとれたマンゴーが送られてきます

人とひと 供養の大切さ、そして供養の大切さを伝えていこう

明日は我が身、自分事に考える、感謝を忘れない

葬式を通じほんの少しでも

明日への生きる力になっていただきたいと

マンゴーを見るたびに思います

葬儀は「心」があつてこそ浮かばれるもの
人との出会いで気付かされる日々

船水 慎吾

「青森を元気に!」

「青森を元気に!」が私たちの合言葉です。

「死」はとても悲しいことです。

しかし、その「死」に向き合うことで

「明日からお父さんのためにもっと頑張るからね!」

「お母さん本当に産んでくれてありがとう!」

と新たな一步を踏み出せるキッカケになることもあります。

「死」と向き合うためのサポートが出来るよう、

お客様に寄り添う葬儀社でありたい、

それが私たちリンクモアの思いです。

そして、大切な時を過ごされた後に「明日から頑張ろう!」

と思っただけのサポートを

させて頂きたいと考えております。

「青森を元気に!」それが私たちの思いです。

葬儀は「心」があつてこそ
浮かばれるもの

Shingo
Funamizu

COMPANY ~会社情報~

株式会社 リンクモア



会社概要

社名：株式会社 リンクモア

住所：青森市中央1-27-10

代表者：代表取締役社長 船橋 素幸

リンクモア(旧:青森冠婚葬祭互助会)は、昭和42年(1967年)に青森市に設立以来「心の絆をだいに」を理念に掲げ、運営を行ってきました。

私たちは冠婚葬祭業という人生の節目となる儀礼の中で、この世の中は一人で生きているのではなく、様々な方と繋がり、そして、助け合っている。「冠婚葬祭は人間関係に築き(気づき)、確認する接着剤」ということを伝えていければと考えております。

これからも「心の絆をだいに」という経営理念のもと、〈地元のための、地元による、地元の互助会〉として、青森市に、貢献いたします。

これまでも、これからも…
地域の皆様と心の絆をだいに。
リンクモア!



ゲストハウスのような空間で大切な時をゆっくりと

家族葬邸宅カシータではゲストハウス(迎賓館)のような空間で大切な時をお過ごしいただきたいという想いで建設いたしました。ご家族が集まり、ゆっくりと想い出を思い起こしながら過ごす。カシータでは、そんな空間と時間を提供してまいります。



一人ひとりの人生という物語。決して同じストーリーはありません。だからこそ、平安閣では、一人一人に合わせた「世界に一つだけのお別れの刻(とき)」を手作りでお手伝いさせていただきます。どのようなご要望でも構いません。私たちに一度、想いをお聞かせください。あなたらしいお別れの刻をご提案させていただきます。